

令和4年1月31日

鹿児島大学大学院人文社会科学研究科長 殿

最終試験の概要及び結果報告書

地域政策科学専攻 氏名 松崎 大嗣

学位論文題目

成川式土器の研究 (Study of Narikawa-style pottery)

最終試験の概要

学位(博士)論文に関する最終試験を令和4年1月10日に行い、申請者による概要説明ののち、下記の試験委員と申請者の間で論文の内容に関して質疑応答を行った。

本論文は、成川式土器の終焉について検討し、古代南九州が律令制国家に組み込まれていくプロセスを実証的に明らかにすることを目的としているが、伝統的要素が甕のみに見られる敷領式を様式としての成川式土器に含めることができるかという疑問点、律令国家側からの南九州への対応が十分言及されていない点、成川式土器の終焉プロセスは明らかにしているものの、そのメカニズムや歴史的背景についてより深い検討の余地がある点などが指摘された。それらに対して一定の水準を満たす回答が得られた。

よって学位を与えるに十分な学力と見識を有するものと認定した。

授与する博士学位 学術

最終試験結果 合

試験委員

主査 渡辺芳郎 副査 高宮元工

副査 島崎友宏 副査 中村直子

副査 重藤輝行